

News Release

2024 年 11 月 21 日
桑名金属工業株式会社

データセンターの次世代冷却技術の検証施設 「Data Center Trial Field」参画のお知らせ

桑名金属工業株式会社（以下、「当社」）は、2024 年 11 月よりデータセンターのカーボンニュートラルを推進し、持続可能な未来の実現を目的とした検証施設「Data Center Trial Field」に参画することをお知らせします。

【概要】

「Data Center Trial Field」は、株式会社 NTT データと日比谷総合設備株式会社が、データセンター領域におけるコミュニティの拡大およびコラボレーションの促進と課題解決を目的に開設した、データセンターの次世代冷却技術を検証する施設です。

昨今、クラウドコンピューティングやビッグデータ分析、生成 AI の急速な普及拡大により、データセンターの高集積化と高発熱化が進んでおり、従来の空気による冷却方式では対応が困難な状況になりつつあります。

また増大する電力使用量の抑制と CO₂ 排出量削減の必要性も増していることから、高発熱に対応可能かつ省エネ性にも優れた、液浸冷却や水冷サーバーと称される、液体を使った次世代の冷却技術のニーズが高まっています。これらの冷却技術においては、データセンターで忌避されてきた水が IT 機器のすぐ近くに存在することとなり、安心、安全を担保するための施工、エネルギー効率の高い冷却システムの構築と運用のためには、データセンター事業者や IT 機器メーカ、建築設備に関わる施工業者や機器メーカとの連携が重要です。

当社はスーパーコンピューターやデータセンター空調、各種装置冷却用として実績のある省エネルギーの高い熱源「チルドタワー[®]」を検証環境に設置します。チルドタワーは大気の手冷さを有効活用するドライクーラーによるフリークーリング機能と、それだけでは不足する場合の冷熱を発生するチラーを一体化した熱源機器で、幅広い温度域と温度差の冷水を省エネルギーで供給する製品です。水冷サーバーや液浸冷却装置とチルドタワーを組み合わせたシステムの検証を、関連する事業者と連携して行い、お客様のニーズに合ったより良い製品づくりに繋げるとともに、冷却の省電力化に寄与することでグリーンデータセンターの推進と低炭素社会の実現へ貢献して参ります。

◆場所：日比谷総合設備株式会社 技術研究所（千葉県野田市）



【Data Center Trial Field 検証室内】



【チルドタワー設置状況】

※チルドタワーは桑名金属工業株式会社の登録商標です。